

## 第69回情報・システム研究機構国立極地研究所運営会議議事要録

日 時 令和6年10月11日（金）10:00～11:29

場 所 Zoom

出席者 伊村議長、森本副議長、阿部委員、石川委員、井関委員、香川委員、佐藤委員、  
塩川委員、山本委員、渡部潤一委員、渡部直樹委員、榎本委員、堤委員、外田委員、  
川村委員、猪上委員

陪席者 野木所長、田村所長補佐、堀田南極観測センター／北極観測センター副センター長、  
宮本南極観測センターマネージャー、熊谷広報室長、沼田管理部長、大西財務課長、  
坂本総務企画課長、小濱総務企画課副課長、瀬戸口総務企画係長

（開会）

坂本総務企画課長から、出席者は委員18名のうち16名であり、会議の成立要件である定足数（委員の過半数の出席）を充たしていることが報告された。

議長から開会が宣言された。

（所長挨拶）

議事に先立ち、野木所長から挨拶があった。

（資料の確認）

坂本総務企画課長から、資料及び前回議事要録について説明があった。

（審議事項）

### 1. 戦略的登用人事について

野木所長から、資料1に基づき説明があり、任期やデータサイエンス共同利用基盤施設との関連等について質疑応答があった。審議の結果、承認された。

（報告事項）

### 1. 特任教員及び特任研究員の人事について

伊村議長から、資料2に基づき報告があった。

### 2. 令和7年度概算要求について

沼田管理部長から、資料3に基づき報告があった。中規模研究設備分における機構全体とし

での要求状況について質疑応答があった。

3. 共同研究及び研究活動について

伊村議長から、資料4に基づき報告があった。研究力強化支援に関する質疑応答や、特別共同研究の特色を示していくことについて意見交換があった。

4. 南極地域観測事業について

伊村議長から、資料5に基づき報告があった。チャーターヘリの状況やブリザードによる基地の停電について質疑応答があった。

5. 北極研究について

榎本委員から、資料6に基づき報告があった。

6. 国際極域・地球環境研究推進センターの活動について

野木センター長から、資料7に基づき報告があった。

7. 関連シンポジウム等の開催について

伊村議長から、資料8に基づき報告があった。

8. 広報活動について

伊村議長から、資料9に基づき報告があった。一般公開の来場者数に関するコメントや、Webマガジン「極」のエンゲージメント率や分析ツール等について質疑応答があった。

9. 総合研究大学院大学先端学術院極域科学コースの現況について

平譚委員の代理として伊村議長から、資料10に基づき報告があった。留学生数や留学生受入の方針について質疑応答があった。

10. その他

・広報のウェブ化が進んでいる一方、紙媒体の冊子を送付していることについて質疑応答があった。

(閉会)

議長から閉会が宣言された。

(次回開催予定の確認)

沼田管理部長から、次回運営会議日程について通知があった。

以上